



Sun StorageTek™ SL24 Tape Autoloader



高密度のエントリーレベル・テープ・オートローダ



Highlights

Sun StorageTek™ LTO4

テープ・ドライブを利用することで、
ネイティブで最大19.2TBの
容量を提供

- テープ・ドライブの選択肢を提供することでパフォーマンスやキャパシティ・ニーズの変化に柔軟に対応でき、投資を保護

多様なインタフェースをサポート

- SCSIとFCインタフェースをサポートしているため、既存環境へ容易に統合可能

最適なレプリケーション環境を提供

- リモート管理機能により、システム管理者はリモートからデバイスの制御／構成／監視／トラブルシューティングが可能



Sun StorageTek SL24テープ・オートローダは省スペース性と管理性に優れた大容量のバックアップ環境を提供します。

信頼性

厳格なテストをクリアし、幅広いサーバ／OS／ISVパッケージとの親和性を提供するSun StorageTek SL24テープ・オートローダは、高い信頼性と優れた品質を備えたストレージ製品です。

シンプル

必要に応じてバックアップが可能:

Sun StorageTek SL24テープ・オートローダは標準的な19inchラックにマウントできるよう最適化されているだけでなく、オプションのキットを利用することでテーブルトップ環境でも容易に利用することが可能です。Sun StorageTek SL24テープ・オートローダは、ドライブを1台、そしてデータ・カートリッジのインポート／エクスポート専用のメール・スロットを備えた12スロットのマガジンが2台標準装備されています。このモジュール設計と着脱可能なマガジン構成により、データ・カートリッジのロード／アンロードやドライブのアップグレードが容易に行えます。装備されているバーコード・リーダー機能がメディア管理を容易にし、またWebベースでの管理機能を提供することで複数サイトの集中管理を可能にし、ローカルのITリソースへの依存を抑制します。

価値

高さ2Uの筐体で、LTO4テープ・ドライブを利用して最大19.2TBのネイティブ容量を提供可能なSun StorageTek SL24テープ・オートローダでは、貴重なラック・スペースを有効に活用できます。様々な種類のドライブやインタフェースをサポートしているため、ニーズや環境に応じた容量／パフォーマンス／コストでシステムを構築することが可能になります。SCSIを用いた直接接続や、またFCを用いてSAN環境へ統合することもできます。そしてSunが提供している様々な製品／ソリューション／サービスによって、更にセキュアな環境でビジネス情報の保存／管理ができるため、必要に応じて迅速に必要な情報へのアクセスが可能になります。Sunは、情報が持つ無限の可能性を引きだし、ビジネスの成長を支援するオープンで包括的なソリューションを提供します。インテリジェントな情報管理／場所を問わないオートメーション／情報資産の運用効率の向上を通じて、Sunは稼働率の向上とコストの削減に貢献します。

ストレージの専門家によるサポート

世界規模でサービスとサポートを展開するSunのスタッフが、お客様のIT投資の保護と、ニーズの変化への迅速な対応を支援します。コストの削減／リスクの最小化／情報資産の効率的な活用など、Sunはお客様の様々なニーズに的確に応えます。

Sun StorageTek SL24 Tape Autoloader

Sun StorageTek SL24 Tape Autoloaderの仕様

ドライブ	種別	LTO Ultrium Generation 3 (half height)		LTO Ultrium Generation 3 (full height)		LTO Ultrium Generation 4 (full height)		
		Ultra320 SCSI (LVD)	Ultra320 SCSI (LVD)	Ultra320 SCSI (LVD)	4Gb FC	Ultra320 SCSI (LVD)	4Gb FC	
	インターフェース							
	搭載数	基本	1	1	1	1	1	
		最大	2	1	1	1	1	
	ドライブ転送速度(非圧縮時)	60MB/秒	216GB/時	80MB/秒	288GB/時	120MB/秒	432GB/時	
	ライブラリ最大転送速度(非圧縮時)	432GB/時		288GB/時		432GB/時		
カートリッジ	単体容量(非圧縮時)	400GB				800GB		
	スロット数(最大)	24				24		
	ライブラリ最大容量(非圧縮時)	9.6TB				19.2TB		
ロボティクス・ リライアビリティ	MTTR(平均修理時間)	30分未満						
	MSBF(平均故障間隔回)	ロボティクス・ロード/アンロード 2,000,000回(スワップ)						
	MTBF(平均故障間隔)	100,000時間						
	可用性	ホットスワップ対応ドライブ、診断およびレポート用のEthernetポート/シリアルポート						
電源	定格電圧	100~240V						
	定格周波数	50~60Hz						
	定格電流	1.3A@100V						
	入力電流	1.3A@100V						
	消費電力*	130VA 117W						
	発熱量	400BTU/時 101Kcal/時 422KJ/時						
	台数	1台						
寸法(突起物を含まず)と重量		幅/奥行/高さ/重量 44.5cm/77.9cm/8.65cm/15.6kg(1ドライブ、カートリッジなし)						
動作環境	温度	動作時	10°C~35°C					
		非動作時	-30°C~60°C					
	湿度	動作時	20%~80%RH(結露しないこと)					
		非動作時	80%RH(結露しないこと)					
	高度	動作時	3,000m					
		非動作時	10,000m					
	振動	動作時	0.25G、0~300Hz(正弦波振動、全方向)/0.25G rms(ランダム振動、全方向)					
		非動作時	0.5G、5~300Hz(正弦波振動、全方向)					
	衝撃	動作時	4G、11ms(正弦半波、全方向)					
		非動作時	160cm/秒					
	主な準拠規格*	下記の条件に適合またはこれを上回る						
	安全性	UL60950、EN60950、他						
RFI/EMI	EN55022 Class A、VCCI Class A、他							
イミュニティ	EN55024、他							
オペレーティングシステム*	Solaris™ OS/UNIX™/Microsoft Windows/Linux							

*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。

*2 適合している規格の中から、代表的なものを記載しています。

*3 各OSでサポートされるホスト・バス・アダプタが異なりますので事前にご確認ください。

本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

サン・マイクロシステムズ株式会社

本社	〒158-8633 東京都世田谷区用賀4-10-1	SBSタワー	電話(03)5717-5000(代)
山王オフィス	〒100-6160 東京都千代田区永田町2-11-1	山王パークタワー12F	電話(03)4232-2400(代)
神宮前オフィス	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-4-11		電話(03)5843-1100(代)
名古屋支社	〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-22	栄928ビル6F	電話(052)264-4611(代)
大阪支社	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15	野村不動産大阪ビル5F	電話(06)6265-5700(代)
九州支社	〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22	福岡SRPセンタービル9F 901-A	電話(092)834-0101(代)
つくば営業所	〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1	つくば三井ビルディング11F	電話(0298)51-2210(代)
豊田営業所	〒471-0833 愛知県豊田市山之手5-73-1	山之手ビル7F	電話(0565)25-5701(代)
ホームページ	http://jp.sun.com/		

Sunはチーム・マイナス8%に参加しています。



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス8%

Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 USA Phone 1-650-960-1300 or 1-800-555-9SUN Web sun.com

© 2008 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. ●Sun, Sun Microsystems, Sunのロゴマーク, Solaris, StorageTek, StorageTekのロゴマークは、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●UNIXは、X/Open Company Ltd.が独占的にライセンスしている米国およびその他の国における登録商標です。●本文中に記載の各社の社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。資料の内容は、お断りなしに変更することもありますのでご了承ください。

本誌は植林・森林認証取得木材および古紙パルプ配合による再生紙と「大豆インク」を使用しています。

